施設見学会

日　時　2020年2月10日(月)
参加者　麻生東地区社協会員　39名
見学場所　①ナスラック鎌倉工場
②鎌倉大仏殿高徳院
研　修　バス車中にて、当地区社協の役割、活動内容について研修

①ナスラック鎌倉工場を見学

ナスラック鎌倉工場は高品質なキッチン製品の生産拠点として、ステンレスにこだわった「システムキッチン」や賃貸住宅向けの「コンパクトキッチン」、「洗面化粧台」などの生産を行っており、ナスラックの水まわり商品における最大規模の工場です。

②鎌倉大仏殿高徳院

鎌倉の大仏として名高い高徳院の本尊、国宝銅造阿弥陀如来坐像。造立は1252年(建長4年)に開始されたといわれています。かつては金箔を施した華麗な姿で、大仏殿に安置されていましたが、台風や大津波で倒壊し現在は露坐となりました。

【令和2年度　施設見学について】
今年度の施設見学は、新型コロナウイルス感染症の影響により、参加者や関係者の健康･安全を第一に考えました結果、中止とすることとなりました。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

広報誌「麻生東」の発行

この「麻生東」は、麻生東地区社会福祉協議会の広報誌です。一年間のこの地区の活動をまとめて紹介、毎年2月に発行しています。撮影、取材はもちろん、構成、編集まで、現在9名のスタッフが分担、協力して作っています。現在、スタッフを募集中です。**「麻生区をもっと知りたい」「地域の輪をひろげたい」**など思いはさまざま、あなたもスタッフとして参加してみませんか。この広報誌へのご意見･ご感想を下記までお寄せください。

麻生東地区社会福祉協議会
川崎市麻生区万福寺1-2-2新百合21ビル1階福祉パルあさお内
Tel: 044(952)5500　Fax: 044(952)1424
URL: http://www.kawasaki-shakyo.jp/asao/

「麻生東地区社協」ってなぁに?

住民同士がお互いに「支え合う」事を目的とした任意団体です。
1.5つの部会で、活動しています。
①総合企画部　②青少年福祉部　③高齢者福祉部
④障害者児福祉部　⑤女性幼児福祉部
2.その活動内容は、当広報誌に掲載されている内容など様々です。
3.事務局　麻生区社会福祉協議会内
4.会員は、町会･自治会、民生委員児童委員、保護司、ボランティア団体、および賛同する地域の方々です。どなたでも、地域賛同者になれます。
5.年間活動費は300万円前後です。その70%は賛助会費です。12%は赤い羽根共同募金からの助成金です。
活動を支えている方は全員ボランティアです。

編集後記

コロナ禍で離れて暮らす家族や親しい人達とのコミュニケーションも自由にできない昨今です。今年度は活動中止が相次ぎ活動内容が減りました。その中でも、元気な活動を取材しました。表紙にステキな笑顔の40名にご登場いただきました。地域で暮らすってことは、人とコミュニケーションを図ることだと改めて知りました。語り合って、一緒に活動して、飲んだり食べたりすることで、喜怒哀楽を伝え合う、わかり合う。地区社協は、1人でも多くの方に笑顔になって頂くことが願いです。

（編集）　伊藤修平、佐々木章、森眞澄、八木橋峯子、秋山光枝、横山昭、横山恵美、横山允、矢澤耕一(記)

印刷:株式会社モリコー　〒215-0017神奈川県川崎市麻生区王禅寺西7-28-23　TEL:044-988-0471　FAX:044-987-5305

麻生東（あさおひがし）

麻生東地区社会福祉協議会
川崎市麻生区万福寺1-2-2
(新百合21ビル1階)
福祉パルあさお内
電　話　044(952)5500
ＦＡＸ　044(952)1424
発行人　壁　宣昭

令和3年2月1日発行
第39号

コロナに負けない！麻生東の地域活動！

感染症予防対策を踏まえ可能な範囲で活動をしております。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症を踏まえ、部会活動の感染症対策に努めています。
また、ご利用者・活動者の安心・安全を第一に9月まで活動自粛をお願いしておりました。その後の活動については、各事業や団体で判断を行っております。

ふれあいサロン

ふれあいサロンは現在13団体で運営されています。参加者はサロンに1人で歩いてこられる高齢者・障がい者の皆さんが中心です。サロンの内容は様々ですが、楽しいひと時を過ごし、憩いの時間になるよう工夫されています。今回は、2団体のコロナ禍での工夫や今後の抱負についてご紹介します。

ふらっと・憩ぅ～ヨ

「～ボランティアー同、お会いできる日を心待ちにしています。“おうちカフェ”で一息楽しんでくださいね!」今夏そんな、添え書きといつものコーヒーを包んで皆様にお届けしました。
早く再開してほしい!と嬉しい返信に何かできないものかと考え始めているところです。
会えないけれど大切につづけたいつながりづくりです。

白 樺 会

長年開催してきました白樺会ですが、このコロナ禍で3月より中止にしてます。
毎月楽しみに出席してくださった方々の安否確認もこめて、お菓子(チョコレート)をお届けしました。
皆様お元気で、おいしかったと喜んで頂きました。

配食サービス

配食サービスは今年度(令和3年3月22日まで)は活動を休止しております

ポプリの会

今年度活動休止のお便りを添えて、9月27日「敬老祝い」のお菓子をお届け致しました。
ほとんどがお一人暮らしの利用者さんです。おしゃべりが出来たことがとても嬉しそうでした。安否確認もできて安心致しました。

ほのぼの会

今年度はコロナ禍の中、お弁当の配食ができず残念な一年でした。
Xmasに心ばかりの食品(牛すじしょうが煮の調理法を添えて)とXmasカードをあわせて、ボランティアメンバーはじめ、民生委員、OBの方々にもご協力頂きお届けしました。
皆様に喜んで頂きまた元気なお姿に安堵しました。

部　会　活　動

高齢者福祉部会

敬老祝い品の「お茶」をお申し込みのあった88歳と99歳以上の皆さんにお贈りしました。新型コロナ感染拡大防止のために手渡しを避けて、お知らせはポスティングにより、お届けは10月にボランティアにより、配達をしました。贈呈数は、昨年は75個で、今年は減るのではと危惧していたのですが101個となり、ほっ

敬老祝い品をお贈りしました

としました。お贈りした旦那さんが88歳になったご夫婦は、3月から、主催して166回になる毎月開催のパールの会、ほかを中断せざるを得なくなったことがとても残念なご様子でした。10月から、167回パールの会を工夫して再開し、奥様が開催報告を清書し、元気に過ごされています。

障害者児福祉部会

9月25日に部会研修会として講師をお招きして「川崎市人権尊重まちづくり条例」の講演をしていただきました。地区社協役員を含めた15名の当日の参加者には事前検温、体調確認などの感染防止対策を行い実施しました。

部会研修会を開催しました

毎年開催している「バリアフリーオータムコンサート～弦楽四重奏の楽しみ～」は新型コロナウイルス感染症の状況を鑑み開催中止といたしました。

青少年福祉部会

10月26日(月)31日(土)の2日間、千代ヶ丘こども文化センター・青少年福祉部共催で行事「楽しもう　花火を」が開催されました。家族単位、ソーシ

花火大会を共催しました

ャルディスタンス、マスクなど新型コロナ対策を取る中、2日間合計で20家族56人+高校生8人の参加があり、花火を楽しむことができました。

女性幼児福祉部会

今年度は毎年人気の「さつまいも落花生掘り」や「イッツアリズムランド」などの事業は新型コロナウイルス感染症の

来年度の活動について

状況を鑑み中止といたしました。
来年度につきましても、状況を鑑み検討して参ります。

コロナ禍の秋～頑張る!楽しむ♪私たち～

手作りドレスで“トリック　オア　トリート”

(東百合丘子ども文化センター)　皆で楽しく　フレイル予防!

コロナ禍でも元気な人たちにお会いしました♪

“秋”をスケッチでリフレッシュ(東百合丘)

ながら会　千代ヶ丘会場

3月より会食中止していましたがつながりを絶やさないために、今必要なことを検討し手作りマスクやエコバック、暑中葉書をお届けに行き、寄り添い励まし合い、笑顔をいっぱいもらいました。コロナに負けないで一日も早く再開できるよう心待ちしています。

脱穀体験　元気な5年生(金程小学校)